



I 第14週の発生動向 (2024/4/1~2024/4/7)

- インフルエンザについては、東地方+青森市保健所管内の警報が解除となりました。また、五所川原保健所管内の注意報が解除となりましたが、むつ保健所管内では注意報が継続しています。
- 咽頭結膜熱については、三戸地方+八戸市保健所管内で警報が継続しています。

II 第14週五類定点把握対象疾患

※記載データは、速報値です。

青森県内の保健所管内、定点(医療機関)数、警報・注意報については青森県の感染症発生状況 TOP ページをご覧ください。

は警報、は注意報。「空欄」: 患者報告無し。

		東青 (東地方+ 青森市保健所)		中南 (弘前保健所)		三八 (三戸地方+ 八戸市保健所)		西北 (五所川原 保健所)		上北 (上十三保健所)		下北 (むつ保健所)		青森県計		前週 からの 増減 数
		数	人/定点	数	人/定点	数	人/定点	数	人/定点	数	人/定点	数	人/定点	数	人/定点	
小児科 内科	インフルエンザ	98	8.17	69	5.75	50	4.17	66	9.43	43	4.78	69	11.50	395	6.81	-260
	新型コロナウイルス感染症※	115	9.58	97	8.08	44	3.67	64	9.14	68	7.56	88	14.67	476	8.21	18
小児科	RSウイルス感染症	1	0.14											1	0.03	1
	咽頭結膜熱					8	1.14	2	0.40	1	0.17	2	0.50	13	0.35	-11
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	13	1.86	38	4.75	21	3.00	15	3.00	6	1.00	8	2.00	101	2.73	-14
	感染性胃腸炎	12	1.71	11	1.38	1	0.14	17	3.40	7	1.17	1	0.25	49	1.32	-24
	水痘			2	0.25									2	0.05	2
	手足口病															-1
	伝染性紅斑															0
	突発性発しん					3	0.43	3	0.60	1	0.17			7	0.19	4
	ヘルパンギーナ															0
流行性耳下腺炎															0	
眼科	急性出血性結膜炎															0
	流行性角結膜炎					5	2.50							5	0.50	2
基幹	感染性胃腸炎(ロタウイルス)															0
	クラミジア肺炎															0
	細菌性髄膜炎															-1
	マイコプラズマ肺炎											2	2.00	2	0.33	1
	無菌性髄膜炎															0

## 感染症の窓

つつが虫病は、つつが虫病リケッチアを保有するツツガムシ(ダニの一種)に刺されることによって発症する感染症です。典型的な症例では、39℃以上の「高熱」を伴って発症し、皮膚には特徴的なダニの「刺し口」、その後数日で体幹部を中心に「発疹」がみられます(主要3徴候)。

東北に生息するダニは、秋に孵化しますが、その一部は越冬し、気温の上昇とともに活動を始めるため、つつが虫病は、春~初夏と秋~初冬に患者発生のピークがみられます。本県の過去10年間における月別報告数をみると、4月から増加し始め、5~6月にかけてピークを迎える傾向がありますので、これから6月までの期間は、特に注意が必要です。

ダニは、山林や河川敷などの草地などに広く分布しているため、つつが虫病が多発する時期には、山林等には極力立ち入らないことが最も有効な予防手段です。立ち入る際には、素肌の露出を避け、長袖、長ズボン、長靴、手袋などを着用しましょう。また、作業後は、入浴して体に付着したダニを洗い流すとともに、着衣はすぐに洗濯するようにしましょう。

### つつが虫病

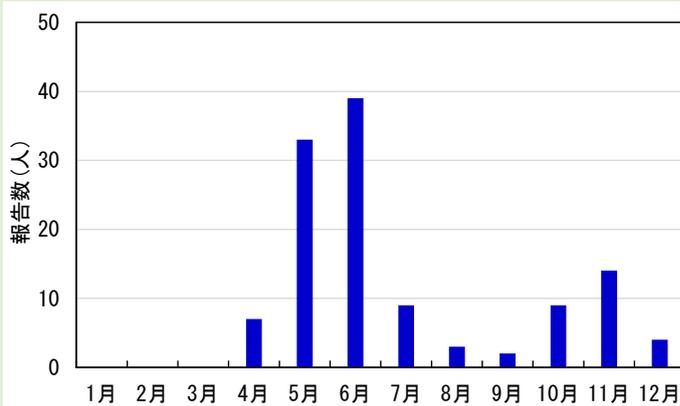


図 青森県の過去10年間(2014~2023年)におけるつつが虫病の月別報告数(過去10年間の総報告数: 120件)



○詳しい情報はこちらをご覧ください。👉 [ツツガムシ病とは\(国立感染症研究所HP\)](#)

### Ⅲ 全数把握対象疾患

- ・結核(二類感染症) : 青森市 2 人 (2024 年計 : 24 人)
- ・カルバペネム耐性腸内細菌目細菌感染症(五類感染症) : 弘前 1 人 (2024 年計 : 15 人)
- ・侵襲性肺炎球菌感染症(五類感染症) : 青森市 1 人、弘前 1 人 (2024 年計 : 9 人)

### Ⅳ 病原体検出情報

報告はありませんでした。

### Ⅴ 県内インフルエンザ情報 (2024 年第 7 週~2024 年第 14 週)

- ・第 14 週の患者報告数は 395 人で、このうち迅速診断キットによる型別が報告されているのは 369 人【A 型 : 32 人、B 型 : 337 人】でした。

保健所管内別報告数 (人)

週 保健所名	7	8	9	10	11	12	13	14
東地方+青森市	137	126	263	379	387	300	148	98
弘前	76	85	116	197	216	189	118	69
三戸地方+八戸市	232	211	203	191	179	117	98	50
五所川原	57	43	46	98	141	130	110	66
上十三	119	192	204	276	235	192	70	43
むつ	22	41	42	68	136	129	111	69
合計	643	698	874	1209	1294	1057	655	395

A 型 (迅速診断キットによる型別)(人)

週 保健所名	7	8	9	10	11	12	13	14
東地方+青森市	7	1	2	1		5	12	4
弘前	16	8	3	2	4		4	2
三戸地方+八戸市	12	4	6	5	8		1	1
五所川原	14	4		1	14	25	26	21
上十三	19	7	2	22	21	12	1	4
むつ	7	11	6	3	6	4	3	
合計	75	35	19	34	53	46	47	32

B 型 (迅速診断キットによる型別)(人)

週 保健所名	7	8	9	10	11	12	13	14
東地方+青森市	125	123	250	365	370	281	130	88
弘前	60	76	113	195	212	189	114	67
三戸地方+八戸市	216	205	197	186	168	113	97	47
五所川原	43	39	46	97	127	105	84	45
上十三	73	176	191	248	189	170	62	34
むつ	12	26	24	50	105	95	88	56
合計	529	645	821	1141	1171	953	575	337

年齢区分別(人)

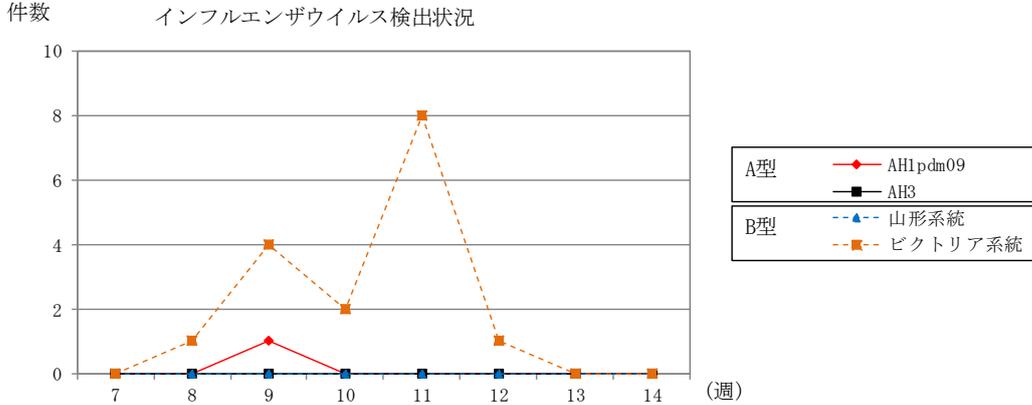
週 年齢区分	7	8	9	10	11	12	13	14
~5ヶ月	4	1		2	3	3	1	2
~11ヶ月	1	1	3	4	15	11	6	8
1歳	6	10	15	23	14	23	19	19
2歳	6	15	13	19	26	23	9	17
3歳	9	14	14	36	32	26	18	17
4歳	16	25	34	53	29	30	33	22
5歳	29	24	40	75	53	62	43	52
6歳	32	40	50	78	102	96	56	33
7歳	62	45	56	100	108	96	52	24
8歳	49	54	76	119	132	96	66	22
9歳	69	60	74	93	121	95	66	20
10~14歳	223	232	332	383	381	283	158	54
15~19歳	57	52	72	103	104	54	19	12
20~29歳	26	25	22	33	29	32	19	20
30~39歳	24	42	30	39	72	48	47	30
40~49歳	7	21	24	29	40	37	18	22
50~59歳	7	12	9	8	17	18	8	8
60~69歳	7	14	3	5	4	10	9	7
70~79歳	5	7	3	6	6	6	2	3
80歳以上	4	4	4	1	6	8	6	3
合計	643	698	874	1209	1294	1057	655	395

VI 県内インフルエンザウイルス検出状況（県が指定した医療機関（指定提出機関）の提出検体の検出数）

インフルエンザウイルス		2024年								直近5週間 合計	2023/2024 シーズン 合計
		7週	8週	9週	10週	11週	12週	13週	14週		
提出検体数		0	1	5	2	8	2 (1)	3 (3)	1 (1)	16 (5)	53 (5)
A型	AH1pdm09			1						0	13
	AH3									0	17
B型	山形系統									0	0
	ビクトリア系統		1	4	2	8	1			11	18
合計		0	1	5	2	8	1	0	0	11	48

注1) 2023/2024シーズンは2023年第36週（9/4～9/10）～2024年第35週（8/26～9/1）

注2) 提出検体数の（ ）内の数は、現在検査中の検体数



VII 保健所管内別全数把握対象疾患発生状況（2024年第11週～2024年第14週） (人)

週	東青 (東地方保健所+ 青森市保健所)	中南 (弘前保健所)	三八 (三戸地方保健所+ 八戸市保健所)	西北 (五所川原保健所)	上北 (上十三保健所)	下北 (むつ保健所)
11	クロイツフェルト・ヤコブ病1人 カルバペネム耐性腸内細菌目細菌感染症1人	侵襲性肺炎球菌感染症1人	後天性免疫不全症候群1人		カルバペネム耐性腸内細菌目細菌感染症1人	カルバペネム耐性腸内細菌目細菌感染症1人 百日咳1人
12	侵襲性肺炎球菌感染症1人 クロイツフェルト・ヤコブ病1人	侵襲性肺炎球菌感染症1人 梅毒1人 百日咳1人				
13	カルバペネム耐性腸内細菌目細菌感染症2人	カルバペネム耐性腸内細菌目細菌感染症1人 劇症型溶血性レンサ球菌感染症1人	侵襲性肺炎球菌感染症1人			
14	侵襲性肺炎球菌感染症1人	カルバペネム耐性腸内細菌目細菌感染症1人 侵襲性肺炎球菌感染症1人				

第12週に弘前保健所管内で梅毒1人、第13週に青森市保健所管内でカルバペネム耐性腸内細菌目細菌感染症1人、八戸市保健所管内で侵襲性肺炎球菌感染症1人の届出がありましたので、追加しました。

VIII 結核(二類感染症)（2024年第11週～2024年第14週） (人)

週	東青 (東地方保健所+ 青森市保健所)	中南 (弘前保健所)	三八 (三戸地方保健所+ 八戸市保健所)	西北 (五所川原保健所)	上北 (上十三保健所)	下北 (むつ保健所)
11			1	1		
12	1					
13			2		1	
14	2					

**Ⅹ 全数把握対象疾患発生状況（全国-青森県）**（注：発生状況は速報値であり、国内で届出のあった疾患のみを掲載しています）

**全国**（2024年第1週～第13週までの累計）

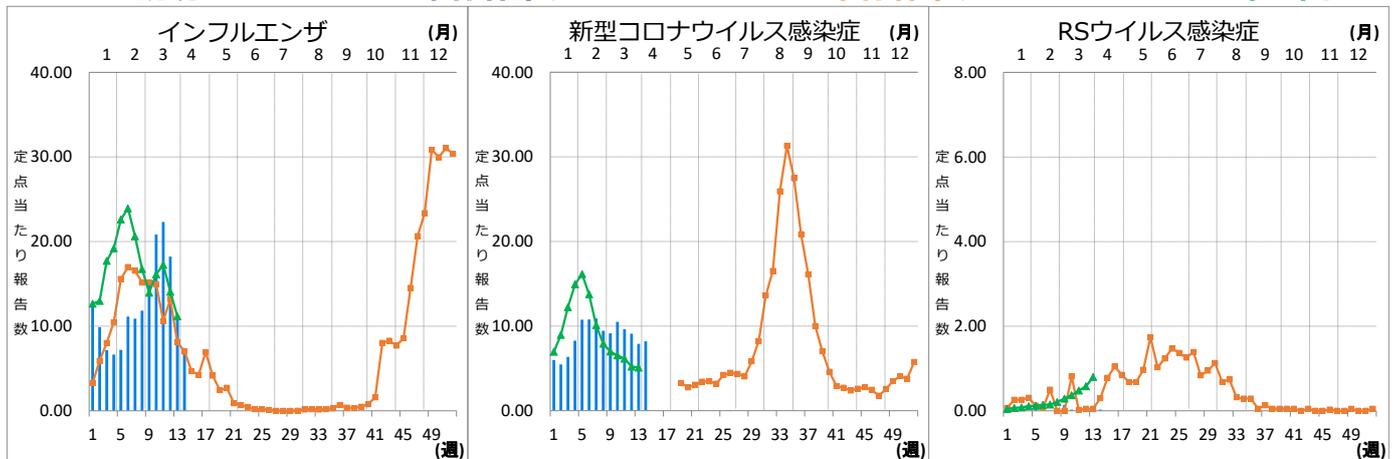
分類	二類	三類	三類	三類	三類	四類	四類	四類	四類	四類
疾病名	結核	細菌性赤痢	腸管出血性大腸菌感染症	腸チフス	パラチフス	E型肝炎	A型肝炎	エキノコックス症	エムポックス	回帰熱
累積報告数	3358	12	312	6	1	130	23	2	10	1
分類	四類	四類	四類	四類	四類	四類	四類	四類	四類	五類
疾病名	Q熱	重症熱性血小板減少症候群	つつが虫病	デング熱	日本紅斑熱	日本脳炎	マラリア	レジオネラ症	レプトスピラ症	ア메ーバ赤痢
累積報告数	6	9	58	39	3	1	5	409	1	129
分類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類
疾病名	ウイルス性肝炎	カルバペネム耐性腸内細菌目細菌感染症	急性弛緩性麻痺	急性脳炎	クリプトスポリジウム症	クロイツフェルト・ヤコブ病	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	後天性免疫不全症候群	ジアルジア症	侵襲性インフルエンザ菌感染症
累積報告数	43	431	6	167	6	47	596	233	10	159
分類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類
疾病名	侵襲性髄膜炎菌感染症	侵襲性肺炎球菌感染症	水痘（入院例）	梅毒	播種性クリプトコックス症	破傷風	バンコマイシン耐性腸球菌感染症	百日咳	風しん	麻しん
累積報告数	9	673	106	3053	51	17	31	140	2	21

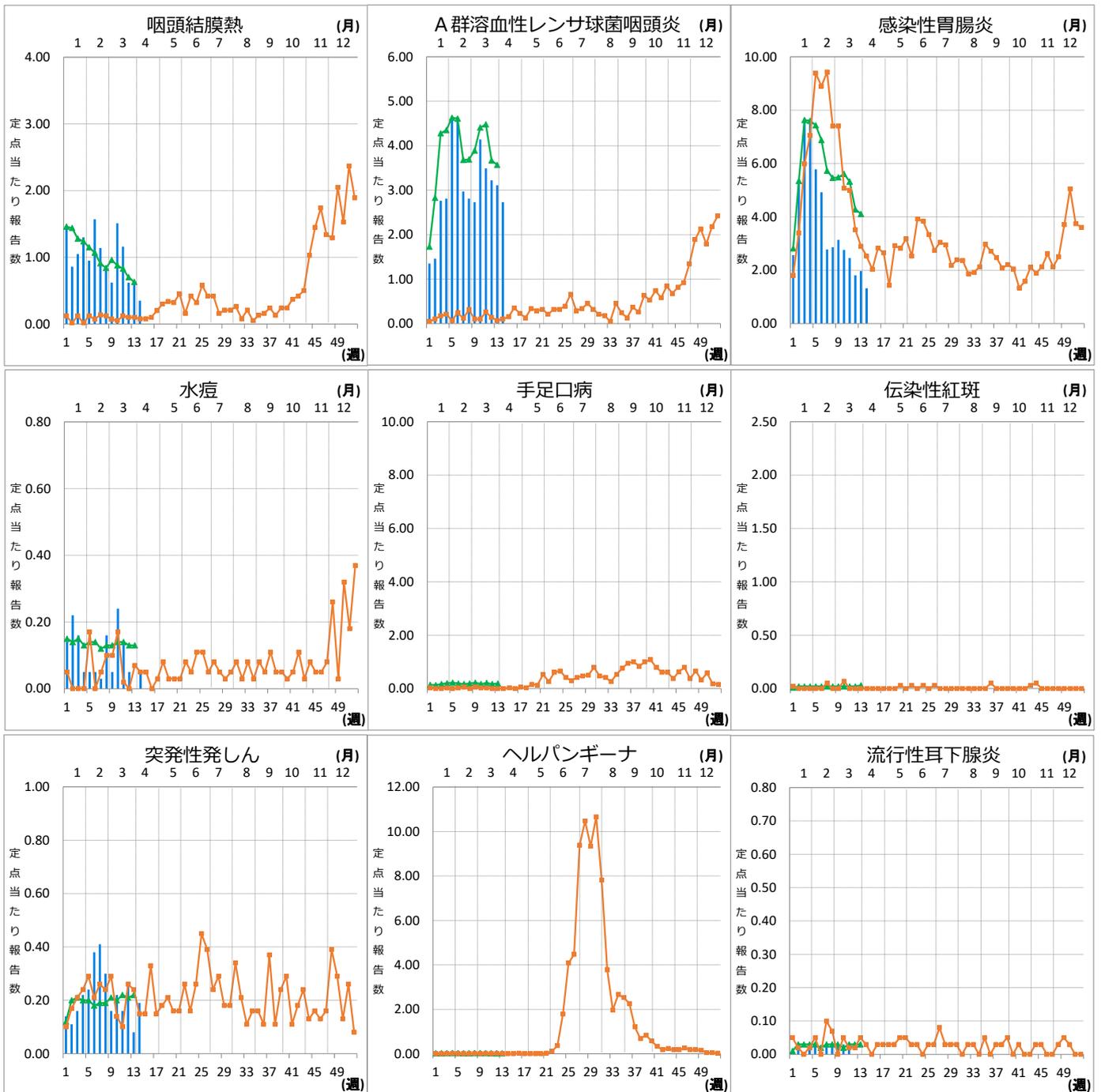
**青森県**（2024年第1週～第14週までの累計）

分類	二類	三類	四類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類
疾病名	結核	腸管出血性大腸菌感染症	レジオネラ症	カルバペネム耐性腸内細菌目細菌感染症	急性脳炎	クロイツフェルト・ヤコブ病	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	後天性免疫不全症候群	侵襲性インフルエンザ菌感染症	侵襲性肺炎球菌感染症
累積報告数	24	2	4	15	2	3	3	1	1	9
分類	五類	五類	五類	五類						
疾病名	水痘（入院例）	梅毒	破傷風	百日咳						
累積報告数	1	6	2	9						

**Ⅹ インフルエンザ・小児科定点把握対象疾患週別推移**（2024年第14週、ただし全国は前週）

**グラフの説明** ■は2024年青森県、■は2023年青森県、▲は2024年全国





**XI 眼科定点把握対象疾患週別推移 (2024年第14週、ただし全国は前週)**

**グラフの説明** ← **■**は2024年青森県、**■**は2023年青森県、**▲**は2024年全国

